


第3学年1組 保健体育科 (保健分野)		単元名 ④「健康な生活と病気の予防」 5.生活習慣病とその予防-2		指導者	保健体育科教諭(T1) 養護教諭(T2)
				令和元年10月24日(木) 4校時 20人(男子11人, 女子9人)	
ねらい		1 がんについて、がんの仕組みや原因、日本の現状などを理解する。【知識・理解】 2 がんについて、予防方法を知り、自分の生活との関わりを考え、実践への意欲を持つ。【知識・理解】【思考・判断】【関心・意欲・態度】 3 がんを予防するためには、健康増進・発病予防(一次予防)、早期発見・早期治療(二次予防)、個人を支援する社会的環境の整備が必要であることを理解する。【知識・理解】			
過程	時間	学習内容・学習活動	教師の支援 ■評価	教材等	
導入	5分	1 「がん」について、考える。 〈発問1〉 「がん」という言葉を聞いて、イメージすることや知っていることを自由に発表しましょう。 2 学習内容を確認する。	○ 前時までを振り返らせ、生活習慣病の一つであるがんについて「怖い」などのイメージでとらえていることに気付かせ、がんへの正しい知識や理解への興味・関心を高めさせる。 授業中に心が苦しくなったら無理して授業を受け続けなくてもよいことを伝える。	・プレゼンソフト ・アンケート結果	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">がんという病気について知ろう。</div>	○ 本時は、がんについて焦点的に学習することを伝える。■関心・意欲・態度		
展開	35分	3 がんの疾病概念について理解する。 〈発問2〉 健康な体がどうなることを「がん」というのでしょうか。考えてみましょう。 (1) がんができる仕組み (2) 日本のがんの現状 (3) がんの発生と進行 〈発問3〉 どのような生活習慣ががんのリスクを高めると思いますか。 (4) がんの原因と予防 (5) 検診の意味 〈発問4〉 がん予防のために、あなたや家族の人たちにどのような提案をしますか。 4 自分の「がんを防ぐ健康5か条」を作り、発表する。	○ がんの主な原因として、「細菌・ウイルス」「生活習慣」「遺伝的要因」等があることを挙げ、中学生の今から改善できることは生活習慣であることを説明する。 ○ スライドを見ながら、大切だと思う予防方法やキーワードをワークシートに記入させる。■関心・意欲・態度 ○ がん予防のための生活習慣チェックシートに記入させる。 ○ 5つの健康習慣を実践することで、がんになるリスクが低くなることを確認させる。 ・食生活を見直す。 ・禁煙する。 ・節酒する。 ・運動を心がける。 ・適正体重を維持する。 ■思考・判断 ○ がんは自覚症状が出るまでの期間が長いことを振り返らせ、自覚症状がなくても検査に行く必要があることを確認させる。	・プレゼンソフト ・文科省教材モジュール1モジュール2モジュール3 ・シート① ・生活習慣チェックシート②	
			がん予防のために、5つの健康習慣+検診が重要であることを伝える。		
終末	10分	5 本時のまとめをする。 6 次時の学習で出会うがん患者さんに聞きたいことを自由に書く。	○ がんの治療方法やがん患者さんの社会環境などにも触れることで、次時のがん患者さんやがん治療に携わる医師との授業への関心を高める。 ○ 今後の学習の見通しをもてるようにする。■関心・意欲・態度	・シート③	